

令和3年度

美馬市職員採用試験案内【専門人材通年採用枠】

< 土木・建築・情報 >

受付期間 令和3年5月27日(木) ~ 随時

1 職種・採用予定人員・業務内容・採用時期

職 種	採用予定人員	業 務 内 容	採用時期
土 木 【専門人材通年採用枠】	4名	道路、河川、上下水道等公共事業に関する計画、設計、施工管理の業務等に従事します。	随 時 (令和4年4月1日までの間で、市と最終合格者が協議の上決定します。)
建 築 【専門人材通年採用枠】		市の施設の建築及び改修の計画、設計、施工管理、営繕の業務等に従事します。	
情 報 【専門人材通年採用枠】	2名	市の電算システム、地域情報ネットワークに関する業務、行政のデジタル化やICTを活用した業務改革に関する業務等に従事します。	

注1) 受験の申込みは、上記の職種のうちいずれか一つに限ります。

注2) 申込み後は、職種区分の変更はできません。

注3) 採用予定人員を必ず採用するとは限りません。

注4) 業務上必要な場合は、採用後、研修への参加や資格を取得していただくことがあります。

注5) 本年度中に本市が実施する他の職員採用試験区分の受験資格を満たす場合には、他の職員採用試験区分に申し込むことができます。

2 受験資格

職 種	受 験 資 格
土 木 【専門人材通年採用枠】	昭和57年4月2日以降に生まれ、次のいずれかに該当している人 (1) 申込み時点で学校教育法に基づく大学、大学院、短期大学または高等専門学校の土木関係の学科を卒業(修了)し、かつ民間企業等における土木関係の設計、施工管理等の実務経験 ^{※1} が3年以上ある人 (2) 申込み時点で土木関係の設計、施工管理等の実務経験 ^{※1} が3年以上あり、市が指定する次の資格試験に1つ以上合格している人 【指定する資格】 技術士(建設部門等)、一級土木施工管理技士、二級土木施工管理技士、一級建設機械施工技士、二級建設機械施工技士
建 築 【専門人材通年採用枠】	昭和57年4月2日以降に生まれ、次のいずれかに該当している人 (1) 申込み時点で学校教育法に基づく大学、大学院、短期大学または高等専門学校の建築関係の学科を卒業(修了)し、かつ民間企業等における建築関係の設計、施工管理等の実務経験 ^{※1} が3年以上ある人 (2) 申込み時点で建築関係の設計、施工管理等の実務経験 ^{※1} が3年以上あり、市が指定する次の資格試験に1つ以上合格している人 【指定する資格】 一級建築士、二級建築士、木造建築士、一級建築施工管理技士、二級建築施工管理技士

職 種	受 験 資 格
情 報 【専門人材通年採用枠】	<p>昭和57年4月2日以降に生まれ、次のいずれかに該当している人</p> <p>(1) 申込み時点で学校教育法に基づく大学、大学院、短期大学または高等専門学校の情報関係の学科を卒業(修了)し、かつ民間企業等における情報、電算システム関係の実務経験^{※1}が5年以上ある人</p> <p>(2) 申込み時点で情報、電算システム関係の実務経験^{※1}が5年以上あり、市が指定する次の資格試験に1つ以上合格している人</p> <p>【指定する資格】 情報セキュリティマネジメント試験(SG)、基本情報技術者試験(FE)、応用情報技術者試験(AP)他、これらと同水準以上と認められる資格^{※2}</p>

ただし、次の①～④のいずれかに該当する人は、受験できません。

- ① 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人
- ② 美馬市において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない人
- ③ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人
- ④ 日本国籍を有しない人

※1 実務経験とは、民間企業、官公庁、自営業等において、雇用形態を問わず、常勤(一週間の正規の勤務時間数が30時間以上)として就業していた期間とします。なお、連続して3か月を超えて実務に従事していない期間は実務経験から除きます。

※2 「情報」において、「2 受験資格」の(2)により、「同水準以上と認められる資格」で申込みを行う場合は、「自己推薦書」の資格・免許欄の資格名の後に○印を記入してください。

3 試験の方法

試 験	職 種	対 象	試験種類	試験の内容	試験時間
第一次試験	土 建 情 木 築 報	全受験者	書類選考	「自己推薦書」及び「職務経歴書」により書類選考を行います。 ^{※3}	
第二次試験	土 建 情 木 築 報	第一次試験合格者	面接試験 (オンラインによる受験を可とします。)	「自己推薦書」及び「職務経歴書」に基づき、「これまでやってきたこと」や「市職員としてやりたいこと」などについて質疑応答を行います。	25分程度
			適性検査 (Web受験を可とします。)	パーソナリティ(性格適性)に関する検査です。(第二次試験に合格した場合、第三次試験における面接試験の基礎資料として活用します。)	35分程度
第三次試験	土 建 情 木 築 報	第二次試験合格者	面接試験	人物や識見等について個別面接を行い、意欲や積極性、「市職員として市民からの期待に応えることができるか」、「公務員として求められる適性を有しているか」などを総合的に評価します。(「2 受験資格」の(2)で「指定する資格」により申込みをしている方は、資格証 ^{※4} の確認を行います。)	別途通知します。

※3 「自己推薦書」及び「職務経歴書」を受験申込時(エントリー)に申込専用サイトに登録してください。

また「自己推薦書」及び「職務経歴書」については、内容を審査した上で再提出を求める場合があります。

※4 指定する資格の資格証の確認を行いますので、第二次試験合格者は、第三次試験の当日に原本と写し(1部)を持参してください。その資格証については、合格書(原本と写し)でも可とします。

4 試験日程・会場・合格発表

試験日程		会場	合格発表	
第一次試験		別途通知します。	申込専用サイトのマイページで受験者全員に通知するとともに、市のホームページに合格者の受験番号を掲載します。	
第二次試験	美馬市会場受験	第一次試験の合格者と協議の上決定します。		書類選考のため試験会場での試験はありません。
	オンライン・web受験			美馬市役所会議室(詳細については別途通知します。) (受験者自宅等)
第三次試験		第二次試験の合格者に別途通知します。	美馬市役所会議室(詳細については別途通知します。)	

5 受験申込

(1) 申込みはインターネットで行ってください。

※ 「申込手順」の本登録(自己推薦書等を含む。)を受付期間中に完了した人のみが第一次試験を受験することができます。

申込方法	インターネット申込み
事前準備	<p>■登録環境準備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パソコンまたはスマートフォン ※スマートフォン以外の携帯電話には対応していません。 ※ウェブブラウザの推奨環境はGoogle Chromeの最新版です。 ※Internet Explorer及びMicrosoft Edgeでは不具合が発生し入力できない場合がありますのでその際は別のウェブブラウザを御利用ください。 ・「mima.i-tokushima.jp」「.bsmrt.biz」のドメインから送付される電子メールが受信できるように設定 ※スマートフォンの設定方法については、各自で確認してください。 ※電子メールの設定不備や通信障害等については、市では一切の責任を負いませんので御注意ください。 ・PDF ファイルを読むためのソフト <p>■顔写真のデータ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年4月以降に背景を無地で撮影したもので、上半身、脱帽、正面向きの本人と確認できるものがが必要です。 ※写真サイズの縦横比は4:3 ※登録可能なデータ形式は「.jpeg」、データサイズは最大3MB ※顔写真は本人確認のために使用する重要な資料ですので、写真館などで撮影された明瞭な写真を準備してください。 <p>■<土木・建築・情報>「自己推薦書」、<土木・建築・情報>「職務経歴書」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・様式は以下のホームページサイトからダウンロードできます。 美馬市のホームページ内 (https://www.city.mima.lg.jp) の『行政情報』⇒『市政全般』⇒『試験』⇒『令和3年度美馬市職員募集について』 <p>○Word文書を編集可能な方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ダウンロードしたWord文書の各欄に必要なに応じて漏れなく入力してください。 ※入力文字サイズ等の軽微な変更は可能ですが、入力欄の削除及びページ数の変更等の様式改編は禁止します。 <p>○Word文章を編集できない方</p> <ol style="list-style-type: none"> ①ダウンロードした様式をA4サイズに印刷し、必要に応じて漏れなく記入 ②スキャナーを利用して記入済の「<土木・建築・情報>「自己推薦書」及び「<土木・建築・情報>職務経歴書」のPDF ファイルを作成
申込手順	<ol style="list-style-type: none"> ①以下のホームページから申込専用サイトへ接続しメールアドレス等を事前登録 美馬市のホームページ内 (https://www.city.mima.lg.jp) の『行政情報』⇒『市政全般』⇒『試験』⇒『令和3年度美馬市職員募集について』⇒『【専門人材通年採用枠】』 ②仮登録完了のメールを受信した後、メールに記載されたURLにアクセスし、マイページ内で「エントリー」から受験者情報(顔写真データ、<土木・建築・情報>自己推薦書及び<土木・建築・情報>職務経歴書(WordまたはPDF)の登録を含む。)を本登録 ③本登録完了メールを受信し受験申込完了 <p>※本登録後24時間を経過しても完了メールが届かない場合は、申込みができていない可能性が高いので、美馬市役所企画総務部秘書人事課にお問い合わせください。</p> <p>※本登録完了後に内容の不備等があればメールにて連絡します。</p>



受付期間	<p>令和3年5月27日(木) 午前9時～ 随時</p> <p>※申込みに時間がかかる恐れがありますので、余裕をもって早めに申込手続きを行ってください。</p> <p>※受付期間中は、24 時間いつでも申込みができますが、システムの保守・点検等を行う必要がある場合や、重大な障害その他やむを得ない理由が生じた場合は、事前の通知を行うことなく、本システムの運用の停止、休止、中断、または制限を行うことがあります。あらかじめ御了承ください。また、このために生じた申込みの遅延等には一切の責任を負いませんので御注意ください。</p>
------	--

6 合格から採用まで

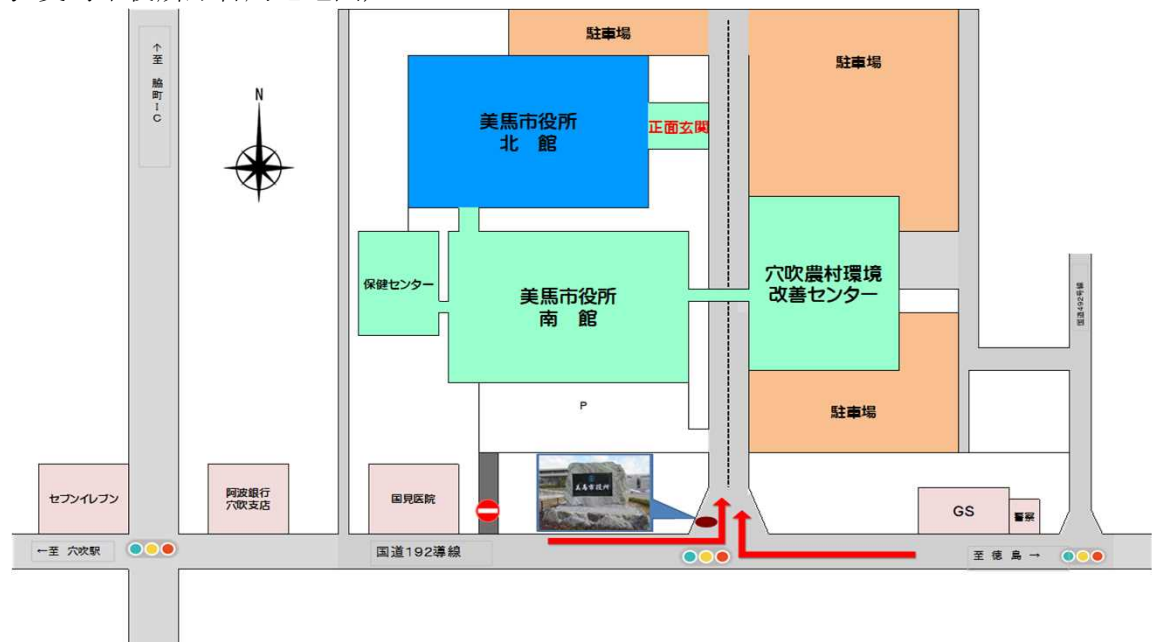
- (1) 最終合格者は、採用候補者名簿に登録された上で採用します。
- (2) 受験資格がないこと、または受験申込の入力事項が正しくないことが明らかになった場合には、合格を取り消すことがあります。

7 勤務条件・給与(令和3年4月1日現在)

- (1) **土木、建築、情報の初任給の基準**
初任給は、学歴や採用前の職歴等を勘案の上、決定されます。以下の例は、職務経験年数の全てが採用後の本市の職務に直接役立つと認められる場合の例です。
例(土木、建築、情報)
令和3年4月1日の年齢30歳、大学(四年制)卒業後8年の職務経験を有する人 ⇒ 223,800円
- (2) **諸手当**: 通勤手当、住居手当、扶養手当、時間外勤務手当など
期末勤勉手当(ボーナス:年2回)が支給要件に応じて支給されます。
- (3) **昇給**: 年1回
- (4) **勤務時間**: 午前8時30分から午後5時15分まで(1日 7時間45分)
- (5) **休日**: 土曜日、日曜日、祝日、年末年始(12月29日から1月3日)
- (6) **休暇**: 年次有給休暇 年間20日付与(採用1年目は15日)このほかに特別休暇、育児休業制度などがあります。
- (7) **研修**: 自主研修、職場研修、県自治研修センター研修、市町村アカデミー、県派遣研修、自治大学校研修 他

8 問い合わせ先

(参考:美馬市役所庁舎周辺地図)



美馬市役所企画総務部秘書人事課
〒777-8577 美馬市穴吹町穴吹字九反地5番地
TEL(0883)52-8006
FAX(0883)53-9919
E-mail: hisyo@mima.i-tokushima.jp
美馬市ホームページアドレス <https://www.city.mima.lg.jp/>